

路地百選推薦書

推薦者氏名：鈴木 隆男

推薦する路地（のまち）の名称		深川仲通り会の路地	
所在地		東京都江東区白河2丁目	
路地の まち の 概 要	面積	約 h a	路地の延長
	土地利用の概要	約 120 から 130 m	
その他（まちの成り立ち、特色等）	低層階の住宅と商店が7店舗		
その他（まちの成り立ち、特色等）	戦後町名変更で、陸奥白河藩の松平定信（八代将軍吉宗の孫）の墓がある霊岸寺があることから白河となる。北の清洲橋通り、南の資料館通りに挟まれた南北に走る通りである。東京大空襲でこの一帯は丸焼けとなり、戦後間もないころから商店や住宅が建ち始める。商店街が賑わったころは、この路地には商店がひしめいていた。		

【推薦する理由】

現在の商店は、魚屋・肉屋・八百屋・酒屋・天ぷらや・うどんや（玉売り）・クリーニング屋・衣料店の7店が営業をしている。通常であれば商店街が廃れる場合、生鮮3品店が真っ先に店を閉じるがここではがんばっている。通りの北と南にあるアーチ、夜になると細いガラス管のライトに灯が燈る。昭和30年代を彷彿させるようなアーチである。そのアーチの向こうに見えるのが「紀長伸銅所」の跡地に立つ高層マンション、時代の流れを感じさせる路地でもある。

【写真添付】



通りの中ほど、車はほとんど通らないのに通行止めを出す。立っているおばさんが担当か